

組織名	アシタのたかはま研究所
-----	-------------

1 組織概要

所在地	愛知県高浜市青木町四丁目1番地2
TEL	0566-52-1111
FAX	0566-52-1110
URL	http://www.city.takahama.lg.jp/
e-mail	seisaku@city.takahama.lg.jp
設立	2014年8月1日
設置都市等	高浜市
代表者	所長 神谷坂敏（副市長）

2 組織動向

(1) 沿革		
設置経緯	近年の少子高齢化の急速な進展などを背景とする新たな課題の発生とともに、公共施設マネジメントの新たな展開や、恒常化する厳しい財政状況など、地方公共団体を取り巻く環境が大きく変化する中で、将来に向けて引き続き安定した行財政運営を維持していくため、自治体に潜在する中長期的・分野横断的な課題に対し、より高い視点で課題解決に向けて、集中的に調査・研究を行う機関として設置	
見直しの動向	—	
役割（2019年時点）	○各種政策データを収集・分析・蓄積・発信するとともに、将来の高浜市の姿を分析調査する。 ○市民全体の高浜市で暮らす日常の「心地よさ」を高めていくような、アシタの高浜市を創るための提案をする。 ○高浜市で暮らす日常の「心地よさ」を高めていける場・機会を創出する。	
(2) 組織体制		
設置形態（ <u>択一</u> ）	<input type="checkbox"/> 自治体の内部組織 <input type="checkbox"/> 常設の任意団体（提言等を行う会議体型の団体も含む） <input type="checkbox"/> 公益法人（財団法人・社団法人） <input type="checkbox"/> 大学の附置機関 <input type="checkbox"/> 広域連合 <input type="checkbox"/> その他（具体的に： ）	
常勤職員数	1人	
うち常勤研究員数	1人	
非常勤研究員数	人	
専門性確保に関する特徴（ <u>複数選択可</u> ）	<input type="checkbox"/> 専門的な知識を有した研究員の採用 <input type="checkbox"/> 外部有識者の活用(研究員として採用した者を除く) <input type="checkbox"/> 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 設置市の企画部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 設置市の関係部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> その他（具体的に： ） <input type="checkbox"/> 特に行っていない	
庶務体制	研究員による分担	
市民参加、外部連携		
(3) 会計		
会計規模※人件費・間接費（オフィス賃借料、水道光熱費等）は含まない		
2019年度予算	1,115 千円	
2018年度決算	630 千円	
2017年度決算	755 千円	
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳（多い順に選択）	順位	収入種別
	1位	
	2位	
	3位	
	4位	
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳（多い順に選択）	順位	収入種別
	1位	設置部局の予算
	2位	
	3位	
	4位	

組織名	アシタのたかはま研究所
-----	-------------

3 活動動向

(1) 活動実績	
定期刊行物	
(2) 活動のマネジメント状況	
ア テーマ決定 (複数選択可)	レ 設置市からの要請 外部有識者等からの助言・示唆 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 貴団体・組織で自ら発案 その他（具体的に： ）
イ 情報発信 (複数選択可)	レ 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う レ 設置市の関係部署に、報告や提言を行う レ 設置市の庁内の広範囲に、成果物を配布する 報告会を実施する レ 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニュースレター等で周知する その他（具体的に： ） 特に行っていない
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	レ 設置市の行政評価制度により評価を受けている 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている 外部有識者から評価を受けている 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている その他（具体的に： ） レ 特にそういう機会はない

4 特記事項

研究員の業務分担	専任研究員は置かず、所属グループとの兼務職員のみであるため、所属グループの業務も行っている。
研究員の専門性育成の手立て	—
研究員のキャリアパス等	—
その他	—

5 2019年度に実施した調査研究

調査研究名	調査研究の概要
画像オープンデータの活用について	画像のオープンデータのニーズや活用方法について調査検討を行った。